

自衛隊から「バス運転者」へ

～新たな道への挑戦！～

奈良交通には、自衛隊出身の再就職者が多数在籍中！



令和8年2月 奈良交通入社

平尾 英昭氏

新たな道への挑戦

私は昭和63年に海上自衛隊呉教育隊に2等海士として入隊し、艦船で22年、陸上で15年と、海陸双方での勤務を経験させていただき、令和8年2月に退職いたしました。心技体を鍛え上げてくれた自衛隊生活には、感謝の念しかありません。

現在は、奈良交通のバス運転者として働いています。転職を決めたときは、「新しい環境に馴染めるだろうか」「これまでの経験を活かせるのだろうか」と不安もありました。しかし、実際にバス運転者として働き始めると、自衛隊で身につけた責任感や規律、そして安全に対する高い意識が、今の仕事にそのまま活かされていることを強く実感しています。

バスは多くのお客様の命をお預かりする仕事です。常に周囲の状況を的確に把握し、安全第一で行動することが求められます。その点において、自衛隊で培った経験は私にとって大きな力となっています。また、お客様から「ありがとう」と声をかけていただいたときには、この上ないやりがいを感じます。自分の運転によって、お客様を目的地まで安全・安心にお送りできることに、大きな責任と誇りを感じる日々です。

自衛隊とは仕事内容も環境も大きく異なりますが、そこで学んだことは何一つ無駄にはなりません。新しい仕事に挑戦したことで、自分自身のさらなる成長も実感しています。

自衛隊からバス運転者への転職には不安もありましたが、今ではこの新しい道を選んで本当に良かったと思っています。これからも安全運転を心掛け、一人でも多くのお客様に「この運転手さんのバスに乗れて良かった」と思ってもらえるような運転者を目指してまいります。

◎ これから定年退職を予定されている自衛隊員の皆様へ

バス運転者は、多くの方の命をお預かりし、日々の安全と安心を届ける重要な仕事です。自衛隊で培われた責任感、規律正しい行動力、冷静な判断力、そして何より「人の安全を守る」という強い使命感は、間違いなくこの仕事で大きな強みとなります。

これまでの経験は、決して過去のものではありません。新しい職場であっても、これまで培ってきた力が最大の財産となり、周囲から深く信頼される運転手へとつながっていくはずです。最初は慣れない環境に戸惑うこともあるかもしれませんが、しかし、一歩ずつ着実に経験を積み重ねていけば、きっと多くのお客様から「この人の運転なら安心だ」と信頼していただける存在になれます。

これまで国を守ってきた皆様が、これからは地域の人々の暮らしを支え、日々の移動を守る。それもまた、非常に誇り高く、やりがいにも満ちた「人を支える仕事」です。

新たなステージでのさらなるご活躍と、充実した第二の人生を心より応援しております。

安全運転で、胸を張って、新たな一歩を踏み出してください。頑張れ！未来のバス運転者！